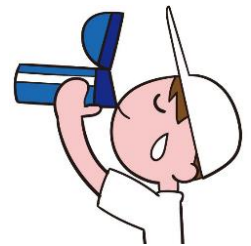


### <奉仕作業ありがとうございました>

朝から強い日差しが照り付ける猛暑の中、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、グラウンドを中心とした校地内の草刈り、竹やぶの整理、図書室周りのブラシかけ等の作業をしていただきました。おかげさまで、見違えるようにきれいになりました。今年は2学期が始まってもう2週間が経過していますが、「きれいに整った環境で、体育祭を開催できます」ありがとうございました。

### <体育祭について>

今日から体育祭練習を始めました。まだまだ暑い日が続きます。ご案内の通り、帽子やたっぷりのお茶等の準備など熱中症対策へのご協力をお願いします。また、日差しが強く日焼けも心配されます。日焼け止めクリームについても認めておりますので、使用可能なものを必要に応じてご準備ください。



新型コロナウイルス感染症の影響で、密接する種目を取りやめ、午前中に終了する日程としております。ただし、応援合戦については、3年生を中心に生徒が主体的に取り組む種目であり、生徒のやりがいや達成感を考え、取り組むことにしています。練習段階からマスクや透明なマウスシールドの着用、練習前後の手洗い・消毒などの感染予防対策を徹底して行います。

また、観客席の密集を避けるため、観覧はご家族に限定し、人数も一家庭で2名を目安とさせていただきます。ご理解をよろしくお願い申し上げます。

### <差別や偏見のない学校・社会に>

文部科学省は、8月25日、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて、文部科学大臣メッセージを発表しました。参考資料として、「新型コロナウイルス感染症を理由とした差別や偏見などでつらい思いをしたら」として、相談窓口の紹介もしています。



- ◆24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310
- ◆子どもの人権110番<法務省> 0120-007-110
- ◆都道府県警察の少年相談窓口(兵庫県ヤングトーク) 0120-786-109
- ◆いのちの電話の相談 0120-783-556
- ◆チャイルドライン(18歳までの子供が対象) 0120-99-7777
- ◆新型コロナこころの健康相談電話 050-3628-5672

(一般社団法人日本臨床心理士会、一般社団法人日本公認心理師協会)

児童生徒への大臣メッセージは、本日生徒へ配布しました。保護者や地域の皆様へのメッセージを裏面に掲載します。

## 保護者や地域の皆様へ



学校において、児童生徒等の学びを確保するための取組を進めることができているのは、保護者や地域の皆様に感染症対策の取組に御理解と御協力を賜っているからであり、心より感謝申し上げます。

しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭、社会において感染するリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があります。その上、新型コロナウイルス感染症には未だ解明されていない点があり、ワクチンも開発中であることから、この感染症に対する不安をお持ちの方が多いと思います。

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。

感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならでの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。また、大学についても、感染症対策の徹底と、対面による授業の検討も含めた学修機会の確保の両立をお願いしております。

これからの予測困難な時代を生きていく児童生徒等や学生が、必要となる力を身に付けていくことができるよう、学校の教育活動の継続への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスのみならず、感染症へ正しく対応するためには、最新の科学的な知見等を知ることが不可欠です。政府として、分かりやすい広報に努めているところですが、保護者や地域の皆様におかれても科学的な知見等を日々の生活に生かしていただきたいと思います。

令和二年八月  
文部科学大臣 萩生田 光一

但馬地域でも昨日までに10人の感染が発表されています。いつだれが感染するかわかりません。差別や偏見のない学校、社会を創っていきましょう。